**２０２３年第１回渉外総務委員会及び**

**産業振興・地域交流推進委員会議事録**

　　本会議は予定通り開催し、その概要は以下の通りでした。

１　日時及び場所　２０２３年７月１８日（火）１１:３０～

公民センター・１Ｆ会議室

２　出席者　　駒村代表理事、宇津野副代表理事、藤本副代表理事、染谷事務局長

　　　渉外総務委員会：秋山委員長、人見委員、津覇委員、

高橋委員、鈴木委員、阿部委員、森川委員

　　　　　　　　　　　（欠席:木村、野中委員）

　　　産業振興・地域交流推進委員会：太田委員、菅原委員、佐野委員、瀬川委員、

今関委員　（欠席:伊藤、平川、原田、大塚委員）

３　産業振興・地域交流推進委員会の委員長選出

　　　同委員会は、昨年の役員改選以来、開催していなかったため、委員長が不在となっていたことから今回選出を行い以下のとおりとなった。

　　　・委員長：太田氏（千葉県酒類販売株式会社）

４　協議事項

　　以下５件について、今回は２つの委員会の合同会議のため駒村代表理事が議長となり、染谷事務局長に説明を求めたうえで、協議した。

（１）２０２３年納涼盆踊り大会の協力・支援の件

　　　今年の納涼盆踊り大会は、当協議会主催から「白井第二小学校区みどりの里づくり協議会」が主体となり、当協議会は共催団体として参画しています。

　　　これまでの経緯や共催団体となっていることから、これまでと同様の取り組みをもって支援・協力するものです。

　　　ついては、準備、当日の運営及び片付け等での応援をお願いしたい。

　　　準　備：８月３日(木)　13：00～16：00

　　　　・やぐらの設置:

　　　　・提灯の設置：

・テント張り:

　　　　・机、椅子の運搬、配置：

　　　　・その他：

　　　当　日：８月４日(金)　18：00～21：00

　　　　・駐車場：

　　　　・受付：

　　　　・接待・誘導：

　　　　・掲示：

　　　　・その他：

　　　片付け：８月５日(土)　8：30～

　　　　・やぐらの解体

　　　　・提灯の撤去：

　　　　・テントの撤去：

　　　　・机、椅子等の収納：

　　　　・場内清掃等：

　　　　・その他：

**〔要請等〕**

　　　・準備、当日及び片付けの手伝いをお願いしたい。

　　　　会社に持ち帰って、後日連絡をいただくこととする。

　　　・千葉県酒類販売、準備に3人参加する。

（２）２０２４年以降の納涼盆踊り大会用のやぐらや提灯等の更新に係る協力の件

　　　今年の納涼盆踊り大会は、初めて「白井第二小学校区みどりの里づくり協議会」が主催して行われますが、初めての取り組みでもあり当協議会が開催していた時と同様に公民センターにおいて開催しますが、来年以降のこの納涼盆踊り大会は、工業団地を含めた第二小学校区全体の地域の祭りとして、規模等を拡大し白井第二小学校に会場を移して開催する予定です。

　　　ついては、会場の拡大と、既存のやぐらや提灯などが老朽化していること、会員事業所の入れ替わりが多数あることなどからこれらを更新する必要があります。

提灯の製作までには、取りまとめに約２ヶ月、発注・製作までに約３ヶ月を要するため、本年中にこれらの手配を行いますので、ご協力・ご支援をお願いします。

　《更新するもの》

　　①やぐら　　１基(Ｗ4×Ｄ4×Ｈ5ｍ、舞台高2.0ｍ)

　　　　・本体骨組み、床板、階段、紅白幕、ロープ(白)、すだれ、その他一式

　　②提　灯　　６６０灯(９号長型(24Ф×Ｈ53㎝)、２色ストライプ、ビニール製）

　　　　・各社の名称入り・2面、各社5～6灯製作(120社程度を予定) 　 3,000円/灯

　　③提灯用コード　　２２本(30灯用・32ｍ)　60,000円/本　　 　　 2,000円/灯

④提灯用電球　　７００灯(LED40ワット相当、予備40灯)　　 　 1,000円/灯

⑤提灯用の支柱　　２５本(単管パイプ：48.6×2.4㎜　長さ4ｍ)　2,800円/本

⑥看　板　　１基(枠あり、3色、80×280㎝)　　80,000円/式

　《製作時期・経費》

　　①やぐら　　来年４月以降（今年度及び来年度の協賛金で製作予定）

　　②提　灯　　本年１０月頃に注文書を送付し、取りまとめ後、１２月に発注予定

　　　　・注文時に、代金の支払いをお願いします。

　　③その他の提灯関係　　来年２月頃に発注予定

④看　板　　来年４月以降（来年度の協賛金で製作予定）

**〔要請等〕**

　　　・１０月頃に提灯の注文書を送付するので、協力をお願いする。

　　　　提灯：9号長型、社名2面入り

　　　　１社当たり：基本、提灯5～6灯　希望により数量の変更あり

経費：１灯当たり6,000円　(1社30,000～36,000円)

（３）交流事業の拡大の件

　　　交流事業の拡大に向け、アンケート調査を下記のとおり実施する。実施の時期は、９月頃とする。

　　①主な調査項目

　　　㋑希望する種別、種目:

　　　㋺クラブ、サークルの有無及び人数：

㋩開催時期：

　　　㊁自主運営の可否：

　　　㋭参加費負担の可否：

　　②実施の件数

　　　・既存：新春賀詞交歓会、総会時交流会、親善野球大会

　　　・新規：スポーツ系１～２種目、文化系１種目

〈スポーツ系参考例〉

　　　　　・野球　　　　　　　　　・バレーボール　　 ・バトミントン

　　　　　・フットサル　　　　　　・ボウリング　　 　・卓球

　　　　　・バスケットボール　　　・ゴルフ ・その他（　　　 　　）

〈文化系参考例〉

　　　　　・囲碁　　　　　　　　　・カラオケ

　　　　　・将棋　　　　　　　　　・その他（　　　　　　）

　　　　　・俳句・川柳

　　③実施の時期

　　　　実施の時期は、アンケート結果を踏まえて決定する。

　　④大会運営

　　　　大会の運営は、原則、参加者による自主運営とし、協議会は会議の設定、会場の確保、表彰式及び保険加入等の事務を行う。

⑤運営経費

　　　　運営経費は、原則、参加者の負担とし、賞品代、保険料等の一部を協議会が助成するものとする。

**〔意見等〕**

　　　・自社内にテニスコートがあるので協力可能です。（サンレイ工機）

　　　・交流事業は拡大してほしい。

　　　・ゴルフは、既存事業ではないのか。

　　　　白鳳会、白友会の事務局を協議会でやってほしい。

　　　　（後日、現在のメンバーや開催内容等を確認したうえで、別途調整をすること

とする。）

（４）防災対策（ハザードマップの作成）に関する件

　　　大雨や台風などの災害時に道路冠水を起こす場所や危険を感じる場所などを調査し、ハザードマップを作成する。

　　　作成にあたって、８月頃に各社に聞取り調査（アンケート方式）を行い、冠水箇所等を特定し、図に落とし込むものとする。

　　　各冠水箇所には、冠水時の状態をコメントし、進入注意、迂回の要否などを知らせる。

　　※　このハザードマップに基づき注意喚起の標識を設置するよう市（道路課）に要請するとともに、冠水等の発生が予想される場合は、事前に迂回等の表示をするように併せて要請する。

（５）災害時の連絡網・体制の整備の件

　　　災害発生の状況及び災害対策の必要性を各社に連絡するためには、災害の発生状況を随時収集する必要があります。

　　　工業団地内の地区ごとの情報は、ブロック幹事及び副幹事、理事のうちから選任した者並びにハザードマップで冠水被害が生じる恐れのある会員事業所の協力を得て収集するものとする。（情報提供者）

　　　収集した情報をもとに事務局において、順次一斉メール及びFAXで全事業所に通報する体制を整備する。

　　　情報提供者は、ハザードマップ作製に合わせ選任するよう今後準備を整え、１０月頃を目途に連絡網を策定する。

**〔４、５に対する意見等〕**

　　　・工業団地周辺の地域警報が出せるようにできないか。

　　　　瞬時にわかる通報方法を検討してほしい。

　　　・連絡網をアプリを使ったものでできないか、検討してはどうか。

　　　・ハザードマップをアプリを使って作成できないか。

　　　・排水対策の強化を望む。排水処理能力のアップが必要である。

　　　・道路が川のようになっている。（丹野プレス工業所の前）

　　　・冠水箇所の表示は勿論、冬場の積雪箇所や凍結箇所などの表示もあってよい。

　　　・災害発生時の安全対策を検討しておく必要がある。

　　　・注意標識などの設置を市に要請する。

**〔検討項目等〕**

　　　・大雨時だけでなく、地震やネット障害、大規模停電などの発生時の連絡体制、連絡網も併せて調整する。

　　　・災害発生に備えた資機材の備蓄品の整備を行う。（アンケートに含めて意見を聞く）

　　　　既存備蓄品：発電機２機、投光器３機、防水型コードリール：２機、毛布：若干

　　　　予定するもの：テント、救急用品、飲料水、非常食など

４　閉会